

# 学校再編整備（前期概ね5年程度）に関する説明会 質疑応答一覧

## 西庄地区住民、保護者等への説明会（令和6年2月25日開催）

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもが令和10年度に西庄小を卒業することになるが、現在西庄校区は白峰中と東部中を選べるようになっている。11年度に入学する子は、全員新校に進学するのか。</li> <li>・ 再編については皆さん理解されると思うが、今在籍している小学生が恩恵を受けることができない。 三豊市では5つの学校が一つになる。学校名も決まっており、校章の公募も行っている。また、開設時期を2026年（令和8年）としている。統廃合の方針については数年前から出ている。在籍している学生が恩恵を受けるなら保護者も力が入る。もう少し迅速にできないか。</li> <li>・ 教育内容について具体的に示し、保護者の意見なども反映させてほしい。</li> <li>・ 毎年子どもの数は減っていく。三豊市の調査・研究をして、3校の交流はいち早く始めてほしい。また、校区については教育委員会として区切りを定め毅然と</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今の再編整備計画では、全員新校に進学していただくこととなる。</li> <li>・ これまでも、1年でも早くとのご意見をいただいている。三豊市の詳細は分からないが、坂出小学校は、建物の建設だけで2年かかっている。 開設までの準備等を考えると、工事業者等にも意見をもらう中で、5年とういのが一番早いと考えている。 もっと早くというご意見をたくさんいただいているということは十分意識し、決して遅らせないようにしたい。</li> <li>・ 魅力的な学校について、具体的にこのことだが、小中一貫教育で、教育の内容としても、質の高い、他の校区の人からもうらやましがられるような新しい教育を実現したい。例えば、小中学校が同じ校舎になることによって、中学校の英語や音楽先生が、小学生に教えることができるようになる。現在、モデル授業として、東部中学校の先生が金山小学校に出向いて教えている。授業内容は評判が良いが、先生の移動が必要なため、頻繁には行えない。 校舎が一体化することで、他の学校では実現できていないことを行い、校舎だけではなく、教育の内容も魅力的な学校にしていきたい。</li> </ul>

質疑・意見	回答
<p>して保護者に理解を求めるべき。児童数の少ない学校に残される子どもたちの気持ちを考えてほしい。子どもの教育を1番とすれば、保護者も地域も納得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 制服について、前回の説明会では途中から新校になる子は、そのままということだったが、統合することが決まっているなら、前もって同じ制服にしておけば、皆と違うということにならないと思う。また、新校は小中で制服は変わるのか、ずっと一緒なのか。統合はしかたないと思うが、保護者の出費がかからないようにしてほしい。</li> <li>・ 先ほど、中学校の英語の先生が小学生を教えることもできるとの話があったが、現在の中学校の英語は日本人の先生か。</li> </ul> <p>外国人の先生がメインになって教えることもあるのか。</p> <p>日本の英語の授業は文法を主としているが、会話ができるような授業にしていたらよいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童数の推移をみると、再編もやむを得ないと思うが、児童をどうやって通わせるかという不安がある。再編新校を東部小の敷地にする理由のひとつに、駅から近いというのがあるが、電車通学を想定しているのか。また、車やバスの送迎についても記載があるが、交通量の不安もある。通学手段は考えているのか。</li> <li>・ 前回の説明会で、片道4km以内なのでスクールバスはないと聞いていた。仮にスクールバスが出ないとなったら、保護者が送り迎えをする場合の駐車場のことも考えてほしい。運動会など行事の際も</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、令和7年4月を目標に、中学生の学生服のブレザー型への統一を図っている。検討会では多くの保護者のかたから、リユースや、経済面についてのご意見をいただいている。そういった面も踏まえたうえで、小学生の制服のあり方についても、今後検討していく必要があると認識している。</li> <li>・ 東部中学校から金山小学校に行っているのは日本人の先生である。それとは別に外国人のALTの先生は、各中学校に週1～2回程度行っている。</li> </ul> <p>授業によっては、ALTの先生が主として進めることもある。</p> <p>会話を中心に、活かした英語が学べることが理想である。小中一貫学校になることで、ALTの先生が学校に来る回数も増える。英語教育の充実という点で、魅力ある教育活動のひとつになると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回は、まず開校についての市の基本的な方針をお示しさせていただいた。通学に関して、保護者のかたを含めた、再編準備委員会（仮称）で様々な検討を行っていく。国の基準では小学生4km以内、中学生6km以内となっているが、夏の熱中症などの問題もある。どういう通学方法があるか令和6年度以降随時、協議しながら検討していく。</li> <li>・ 坂出小学校の際は、H20年10月にこのような会を設け、12月には再編整備実施計画を作成し、H21年4月から校舎設計に入っている。今回は、この会を設けて実施計画を策定</li> </ul>

質疑・意見	回答
<p>多くの保護者が集まることになると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（要望）基本的には検討委員会の答申を尊重し、様々な意見は次の段階で協議していかなければならない。 新校の場所は、駅前開発で図書館も近くなる。読み聞かせボランティアの活用ができるなどのメリットも考えられるのではないか。 再編新校については皆さんいいですよという感じは受けている。 今後、長年親しんできた学校がなくなるということなので、既存校の銅像など、残すべきものを保管する場所を新しい学校に作ってほしい。 視察に行ったところでは、反対派の人も、出来上がった学校を見て、これならいいという感想になったそうだ。そのような学校をつくってほしい。</li> <li>後に残った施設をどうするか。防災拠点 は西庄小のままにするのか、新たに作るのか。西庄小の防災装備を置いているところは床がシロアリで腐食しているが、総務課では、装備品を置いているだけなので、ということで直してはもらえなかった。他部署とも検討して、地域の財産として活用できるようにしてほしい。</li> <li>せっかく新しい学校を作るのであれば、不登校児のいない、他の地域から移住してきたくなるような、思い切った新しい教育方針でやってほしい。</li> <li>（要望）三豊市のように、学校名を早く決めてほしい。</li> </ul>	<p>した後、令和6年度に校舎建設基本計画において、経験豊富な民間の知恵を活用しながら、駐車場のことを含む様々な課題について検討していく。問題意識としては持っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こういったご意見をいただいたということを担当部署へ伝え、市全体で検討していかなければならないと考えている。</li> <li>今は、西庄小は白峰中と東部中を選べるようになっているが、新校の校区とするのは、ぜひ新設校で新しい教育を受けてほしいという願いがあるからである。香川県一、日本一の学校を目指して、これから具体的に、現場の先生がたや子どもたちの意見も参考に、いい教育へつなげていきたい。</li> </ul>

質疑・意見	回答
<p>また、校長や教員の配置転換等についても円満に解決してほしい。</p> <p>跡地についても、他市町であるような企業誘致や、避難場所としての利用など、地元の意見を尊重して検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>統合することでクラス人数が増える。先生も戸惑うと思うが、人数が増えることで、いじめや不登校などの見落としがないようにしてほしい。</li> <li>また、プールや体育館について、皆が十分授業受けられるようにしてほしい。</li> <li>東部小の敷地は拡充しにくいと思うが、都会ではよくあることと思う。魅力的な学校ということなので、運動施設などは充実させてほしい。</li> <li>短期間でとの意見もあるが、5年かかるのもやむを得ないと思うので、よりよい施設にしてほしい。</li> <li>新校の建設中今の東部小の子どもたちはどこで教育を受けるのか。運動場に仮設を建てるとなると、新校の校舎がダイナミックにできなかつたりスケジュール通りにいかなくなるのでは。</li> <li>再来年1年生になる子がいるが、人数の少ない学校で成長することになるため、進学について迷っている。長期休暇中の預かり保育などについてイメージできない。情報を知る機会がほしい。</li> <li>学校区ごとに、自治会、子ども会、社協などがあると思うがそういった組織も統合されるのか。</li> </ul>	<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校規模が変わることへの不安に関しては、事前交流などを考えている。プールや体育館についても、令和6年度の建設基本計画で検討していく。</li> <li>再編対象の3校とも特色ある活動展開をしている。最先端の教育も大事だが、今やっていることの継続も大事である。将来どういうことができるか検討していく。</li> <li>不登校などに対して先生の目が届かなくなるのではとの不安については、小中一貫校で学校規模が大きくなることで、より多くの先生の目が入ることになるというプラス面がある。</li> <li>先生も交流を通して力を伸ばしていくことで、子どもたちの成長につながる。</li> <li>東部小の運動場に仮設校舎を建てるとも考えのひとつだが、東部中や金山小も含めてどこに仮設を建てるとのかについても、民間事業者に、都会の狭い敷地に建設した事例など伺いながら建設基本計画の中で検討していく。</li> <li>情報は色々な形で発信していく。仲よし教室（学童保育）は新校にも校舎または、敷地内に設置予定で、具体的には今後検討していく。</li> <li>坂出小学校の時も、西部地区と中央地区の各種団体はそのまま残っている。今回も3地区の機能はそのままと考えている。</li> </ul>

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"><li>仲よし教室の長期休暇の時に、弁当を作らなければならない。他のところでは希望者は注文できる。坂出でも考えてほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>他市町の事例は聞いている。調査しているが、配達人員を確保できるか、受注してくれる業者があるか、などの問題もあり今すぐ実施というのは難しい。</li></ul>